

平成 27 年度 第 108 委員会活動結果報告書

第 108 委員会事務局 JBMIA

1. 第 108 委員会（オーディオ・ビデオ及び情報技術機器の安全性）

1-1. 活動概要（全体）	委員長	羽鳥 光俊
1-2. MT1 分科会活動概要	主査	原田 泰男
1-3. MT2 分科会活動概要	主査	柴田 恵
1-4. HBS 分科会活動概要	主査	近藤 孝彦
1-5. JIS C 6065 改正原案作成活動概要	主査	原田 泰男
1-6. JIS C 6950-1 改正原案作成活動概要	主査	柴田 恵
1-7. JIS C 62368-1 原案作成活動概要	主査	塩田 武彦
1-8. その他 Ad Hoc 委員会活動	副委員長	柴田 恵

## 1. 第 108 委員会（オーディオ・ビデオ及び情報技術機器の安全性）

委員長 羽鳥 光俊

### 1-1. 活動概要（全体）

平成 27 年度は、22 件の国際規格回答原案等について審議を行った。主な内容は、(1) に示すとおりである。国内規格については、(2) に示す 2 件の改正 JIS 及び 1 件の新規 JIS の原案を JSA に提出し、改正 JIS 2 件については、規格調整分科会での審議結果を反映した最終原案を JISC の審議に諮れるよう提出した。MT1 分科会、MT2 分科会、HBS 分科会、及び JIS 原案作成検討会の詳細は、各分科会活動概要の項参照。

#### (1) 国際規格対応について

平成 27 年度は、5 月に米国／ノースブルックで IEC/TC108 HBSDT 会議、及び 10 月にベラルーシ／ミンスクで、IEC/TC108 HBSDT 及び WG11 の会議が開催され、日本代表のエキスパート及びオブザーバー参加した。

TC108 から発行される審議文書については、下記 22 件の投票を行った。

尚、光放射等については専門家との意見交換を行い、日本意見への展開を図った。

詳細は、添付資料“（参考 1）平成 27 年度国際規格回答原案等リスト”参照。

- ・ NP (New Work Item Proposal) : 1 件
- ・ CD (Committee draft for comment) : 4 件
- ・ DC (Document for Comments) : 7 件
- ・ CDV (Committee Draft for Vote) : 3 件
- ・ FDIS (Final Draft International Standard) : 3 件
- ・ DTR (Draft Technical Report) : 0 件
- ・ Q (Questionnaire) : 4 件

#### (2) 国内規格対応について

##### 1) IEC 整合 JIS 原案の審議

次表に示す 3 件の JIS を JSA に提出し、その後の対応を行った。詳細は各 JIS の原案作成活動の項目参照。

規格番号及び標題	平成 28 年 3 月末時点の進捗
JIS C 6065 : オーディオ, ビデオ及び類似の電子機器－安全性要求事項 (IEC 60065:Ed.8 対応)	JSA 規格調整分科会での審議を経た最終原案を提出済み
JIS C 6950-1 : 情報技術機器－安全性－第 1 部 : 一般要求事項 (IEC 60950-1:Ed.2.2 対応)	JSA 規格調整分科会での審議を経た最終原案を提出済み
JIS C 62368-1 : オーディオ・ビデオ、情報及び通信技術機器 第 1 部 : 安全性要求事項 (IEC 62368-1:Ed.2 対応)	原案作成委員会で承認された JIS 原案を JSA に提出済みで、JSA 規格調整分科会での審議待ち

## 2) 電気用品安全法技術基準に関する整合規格の審議

上記の JIS 3 件を電気用品安全法の技術基準の解釈、別表第十二として採用されるよう、平成 27 年 11 月に開催された電気用品調査委員会において、これらの JIS の概要及び技術基準との整合性についての説明を行った。

### 1-2. MT1 分科会活動概要

主査 原田 泰男

IEC 60065 『オーディオ、ビデオ及び類似の電子機器－安全性要求』の改訂提案プロジェクトを扱う IEC/TC108 のメンテナンスチーム 1(MT1)に対応する国内委員会として、下記の審議を行った。

#### (1) 国際規格対応について

平成 27 年度は、IEC60065 の改訂審議のために、米国／ノースブルック（2015 年 5 月）及びベラルーシ／ミンスク開催（2015 年 10 月）された TC108/HBSDT 会議へ参加し、日本意見の反映を行った。IEC60065 Ed.8 の修正内容を指摘し、その結果と 12 月に Corrigendum が発行された。審議した文書と日本意見の概要は、下表の通り。

文書番号	表題及び概要	日本意見概要
108/594/CDV	IEC 60065-A1/Ed8: Audio, video and similar electronic apparatus - Safety requirements ロウソクが偶然に倒れ、その炎によりテレビの火災が起きることを軽減する提案。	引用する IEC/TS62441 の IS 化が否決された事及び日本の状況を考慮して反対投票した。
108/626/Q	Cancellation of project IEC 62368-1/A1/Ed8 108/594/CDV に記載されている内容のプロジェクトに関しキャンセルしても良いかを問う文書	賛成 コメント無しとした。

#### (2) 国内規格対応について

MT1 分科会では IEC60065 Ed.8 の修正内容を審議し JIS 原案の修正内容を明確化した。

#### (3) 今後の主要課題

ろうそくの炎による外部着火についての CDV が否決されたため、IEC60065 の改訂は予定されていない。IEC60065 に関連した Interpretation Panel への質問事項等は、HBSDT の国際会議の中で扱われるので、都度対応していく。

#### (4) 平成 28 年度国際会議予定

- ・ HBSDT 米国／サンディエゴ (H28.5) の中で審議
- ・ HBSDT ドイツ／フランクフルト (H28.10) の中で審議

### 1-3. MT2 分科会活動概要

主査 柴田 恵

IEC 60950 『IT 機器の安全』パート 1（一般要求）及びパート 2（個別要求）の改定提案プロジェクトを扱う IEC/TC108 のメンテナンスチーム 2（MT2）に対応する国内委員会として、下記の審議を行った。

#### (1) 国際規格対応について

平成 27 年度は、IEC 60950 Part 2 の審議のために、米国／ノースブルック（2015 年 5 月）及びベラルーシ／ミンスク開催（2015 年 10 月）された TC108/HBSDT 会議へ参加し、日本意見の反映を行った。

審議した文書と日本意見の概要は、下表の通り。

文書番号	表題及び概要	日本意見概要
108/615/FDIS	IEC 60950-22/Ed2: Information Technology Equipment – Safety – Part 22: Equipment to be installed outdoors IEC60950-22:屋外設置機器の第2版のFDIS	賛成投票（コメント無し）

#### (2) 国内規格対応について

MT2 分科会では、取り扱わなかった。

#### (3) 今後の主要課題

IEC 60950-22 の FDIS の審議・投票が終了したため、MT2 で取り扱っている規格の改訂予定はない。IEC 60950 の Part 2 のその他の規格は、全て IEC62368 ベースの規格に変換されるため、HBS 分科会で扱うことになっている。なお、IEC60950 に関連した Interpretation Panel への質問事項等は、HBSDT の国際会議の中で扱われるので、都度対応していく。

#### (4) 平成 28 年度国際会議予定

- ・ HBSDT 米国／サンディエゴ（H28.5）の中で審議
- ・ HBSDT ドイツ／フランクフルト（H28.10）の中で審議

### 1-4. HBS 分科会活動概要

主査 近藤 孝彦

IT 機器安全規格 (IEC 60950-1) 及び AV 機器安全規格 (IEC 60065) に置換わる、Hazard Base 安全規格 (IEC 62368-1) の第 2 版及びそのシリーズ規格対して、日本からの新規改訂提案等の作成及び TC108 から発行されている改訂案文書に対する審議等を行った。また、光放射に関連する要求事項の改定にあつては TC76 国内委員会と継続して協議を行い、改定案文書等に対する意見の反映を行った。

「製造中における電気安全ルーチン試験」(IEC 62911) 及び「ネットワークに繋がる機器に対する安全性の要求」(IEC62949) の作成、及び「タッチカレント及び予想タッチ電圧の

測定」(IEC 60990)の改訂に対しても、HBS 分科会にて審議した。

(1) 国際会議&審議状況

平成 27 年度は、IEC 62368-1 第 2 版からの改訂すべき事項、及び MT1・MT2 では取り扱わない規格の作成・改訂を審議するため、分科会を 4 回開催し、米国/ノースブルック (2015 年 5 月)及びベラルーシ/ミンスク (2015 年 10 月)にて開催された TC108/HBSDT 及び TC108/WG11 会議へ参加し、日本意見の反映を行った。

審議した文書と日本意見の概要は、下表の通り。

文書番号	表題及び概要	日本意見概要
108/570/CDV	IEC 62911/Ed1: Audio, video and information technology equipment - Routine electrical safety testing in production 「製造中における電気安全ルーチン試験」の要求事項の規格に対する投票用文書。 (108/564/CDの審議結果に基づく投票用文書)	賛成 コメント無しとした。
108/576/DC	Proposal for revision of IEC 62368-1, ed. 2, Audio/video, information and communication technology equipment - Part 1: Safety requirements 東京会議において審議された、IEC 62368-1 Ed.2 以降のバージョンにおいて、改定すべき事項について、各国に意見を聞くための文書。	技術的なコメントを4件、編集上の修正のコメントを 9 件提出した。
108/577/DC	Proposal for revision to IEC 62368-1, 2nd Edition, Audio/video, information and communication technology equipment - Part 1: Safety requirements IEC 60950-23 (Large data storage equipment) の要求事項をIEC62368-1の中に取り入れる事に関して、その技術的な内容に関し、各国に意見を聞くための文書。	コメント無しとした。
108/579/DC	Proposal for new technical requirements for fully insulated wire (FIW) in Annex G of IEC 62368-1, Edition 2, Audio/video, information and communication technology equipment - Part 1: Safety requirements IEC 62368-1のAnnex Gに組み入れる提案で、各国に意見を聞くための文書。	技術的なコメントを5 件、編集上の修正のコメントを 1 件提出した。
108/586/NP	IEC 6xxxx/Ed. 1: Safety of Modular Data Centres (MDC) Modular Data centerに対する要求事項を定める規格を作成する新規提案文書。	TC108の適用範囲を超えた内容が必要となるため、反対投票とした。
108/588A/CD	IEC 62368-3/Ed1: Audio/video, information and communication technology equipment - Safety - Part 3: Remote power feeding 現行規格であるIEC 60950-21の要求事項をIEC 62368のコンセプトに合わせ規格化するものである。IEC62368-Xの規格として発行するための新規提案文書。	編集上の修正のコメントを2 件提出した。

文書番号	表題及び概要	日本意見概要
108/589A/CD	IEC 62949/Ed1: Particular safety requirements for equipment to be connected to paired conductor communication networks 通信網に接続される機器に対する要求事項を定める文書。 (108/543/NPの結果を受けて作成したCD文書)	技術的なコメントを1件、編集上の修正のコメントを1件提出した。
108/590/DC	TC108/HBSDT proposal for revision to IEC 62368-1, 2nd Edition 光安全に関連した項目に対する修正提案。	技術的なコメントを3件、編集上の修正のコメントを6件提出した。
108/595/CDV	IEC 62368-1-A1/Ed2: Audio/video, information and communication technology equipment - Part 1: Safety requirements ロウソク偶然に倒れ、その炎によりテレビの火災が起きることを軽減する提案。	引用するIEC/TS62441のIS化が否決された事及び日本の状況を考慮して反対投票した。
108/606/DC	Proposal for new technical requirements for fully insulated wire (FIW) in Annex G of IEC 62368-1, Edition 2, Audio/video, information and communication technology equipment - Part 1: Safety requirements トランスの中で使用されるエナメル線(FIW)を絶縁として認める提案の文書。	コメント無しとした。
108/608/DC	Proposal for revision to IEC 62368-1, 2nd Edition, Audio/video, information and communication technology equipment - Part 1: Safety requirements IEC62368-1の改訂提案であって、新規に提案された文書をまとめたもの。	技術的なコメントを1件提出した。
108/609/DC	Proposal for revision of IEC 62368-1, Ed. 2 IEC62368-1の改訂提案であって、前回会議以前に提案された文書等をまとめたもの。	技術的なコメントを27件、編集上の修正のコメントを8件提出した
108/611/CD	IEC 62949/Ed1: Particular safety requirements for equipment to be connected to information and communication technology networks 通信網に接続される機器に対する要求事項を定める文書。 (108/589A/CDの結果を受けて作成した2ndCD文書)	コメント無しとした。
108/612/CD	IEC 62368-3/Ed1: Audio/video, information and communication technology equipment - Safety - Part 3: DC power transfer through information technology communication cabling 現行規格であるIEC 60950-21の要求事項をIEC 62368のコンセプトに合わせ規格化するものである。IEC62368-Xの規格として発行するための新規提案文書。 (108/588A/CDの結果を受けて作成した2ndCD文書)	技術的なコメントを5件提出した
108/616/FDIS	IEC 62911/Ed1: Audio, video and information technology equipment - Routine electrical safety testing in production 「製造中における電気安全ルーチン試験」の要求事項の作成に関する文書。 (108/570/CDVの結果を受けて作成したFDIS文書)	賛成コメント無しとした。

文書番号	表題及び概要	日本意見概要
108/627/Q	Cancellation of project IEC 62368-1/A1/Ed2 108/595/CDVに記載されている内容のプロジェクトに関しキャンセルしても良いかを問う文書	賛成 コメント無しとした。
108/630/FDIS	IEC 60990/Ed3: Methods of measurement of touch current and protective conductor current 接触電流及び予想接触電圧の測定に関する規格である IEC60990 の改訂投票用文書。 (108/557/CDVの結果を受けて作成したFDIS文書)	賛成 コメント無しとした。

(2) 国内規格対応について

HBS 分科会では取り扱わなかった。

(3) 今後の主要課題

IEC 62368-1 第2版以降のバージョン発行に向け、第2版での問題点等を解決すべく、日本からの積極的に提案を行うための意見を HBS 分科会において纏め、国際会議で提案を行う。また、他国からの意見に対しても意見具申を行なう。

IEC/TC108 が所管する、IEC 62368 シリーズに関連した規格の作成・改訂に関しては関連団体等とも連携を図り進める。

(4) 平成 28 年度国際会議予定

- ・ HBSDT 米国／サンディエゴ (H28.5)
- ・ HBSDT ドイツ／フランクフルト (H28.10)

#### 1-5. JIS C 6065 改正原案作成活動概要

主査 原田 泰男

(1) 概要

IEC 60065 第8版(平成26年)対応の27年4月の原案作成委員会で最終原案を承認し JSA に提出を行った。平成27年10月の規格調整委員会での審議を経て、平成27年の電気用品調査委員会第108小委員会に報告を実施した。平成28年に JIS 発行を予定している。

(2) 今後の主要課題

特になし

#### 1-6. JIS C 6950-1 改正原案作成活動概要

主査 柴田 恵

(1) 概要

平成27年4月に JIS 原案作成委員会を開催し、IEC 60950-1, Ed.2.2:2013 対応の JIS 原案の承認を得て、JSA に提出した。JSA より、修正提案が提示されてきたため、平成28年2月に JIS 原案作成分科会を開催し、対応についての審議を行い、同2月に開催され

た JSA 規格調整分科会に参加し、原案作成団体としての意向説明と調整を行った。又、平成 27 年 11 月に開催された電気用品調査委員会においては、改正予定の JIS C60950-1 概要を説明し、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用を要望した。

(2) 今後の主要課題

JISC の委員会並びに経済産業省、総務省などの対応にあたり、JIS が発行されるまでフォローを行う。また、発行された JIS が電気用品安全法の技術基準の解釈別表第十二にも採用されるよう電気用品調査委員会等でもフォローを行う。

**1-7. JIS C 62368-1 原案作成活動概要**

主査 塩田 武彦

(1) 概要

オーディオ・ビデオ、及び情報・通信機器の新安全規格 IEC 62368-1 第 2 版に対応した JIS 原案を平成 27 年 5 月に JSA に提出した。同 11 月に開催された電気用品調査委員会においては、電気用品の技術上の基準を定める省令の解釈の別表第十二への採用を要望した。

(2) 今後の主要課題

今後規格調整委員会の対応等を行う予定。

**1-8. その他 Ad Hoc 委員会活動**

副委員長 柴田 恵

リチウムイオン電池使用機器の安全要求検討 (主査：原田)

附属書 M-TF で、M6.2 の漏れ電流に関する要求に関し、使用環境の基準判定であり、機器の安全基準判定として好ましくないこと、及び漏れ電流に関しては関連電池規格及び本規格 5 章の中ですでにカバーされている理由により、5 月のノースブルック会議にて M6.2 の削除を提案した。また、安全である乾電池などを附属書 M 全体が対象となっていることを見直し基本項目のみが対象となるように提案を行い、IEC 62368-1 第 3 版の DC 文書に盛り込んだ。

以上